

財 政 事 情

『滋賀県基本構想～変わる滋賀 続く幸せ～』の実現に向けて



令和8年（2026年）5月

滋 賀 県

表紙の写真

琵琶湖博物館 30 周年

琵琶湖博物館は平成8年（1996年）10月20日に開館し、今年で開館30周年を迎えます。「湖と人間」について考え行動する主体である地域の皆さんとともに、研究や資料収集活動を行い、琵琶湖の価値や魅力を広く発信してきました。

写真は、30周年記念事業の一環として、令和8年（2026年）3月にナイトミュージアムを実施した際に光の特別演出で幻想的に照らされた博物館です。令和9年（2027年）にかけて、“びわ博30年「あい」があふれるミュージアムへー琵琶湖と人 これまでも、これからもー”をテーマに、企画展示や国際シンポジウム、ナイトミュージアムなど多彩な事業を展開します。



「琵琶湖博物館」HP

は　じ　め　に

県の予算は、県民の皆さんの暮らしに密接にかかわるものであり、本県の財政がどのような状況にあるのか、またどのような運営をしているのかなどを広く知っていただく必要があることから、財政事情として年2回（5月と11月）、定期的に公表しています。

今回は令和8年度予算の概要、令和7年度下半期における予算の補正状況やその執行状況、そして公営企業の業務状況などについてご報告するとともに、経年変化で見た県財政の状況などをお知らせします。